

Mother care サービス レポート

マザーケアサービスとは、ご利用者さまのご自宅へ、マザーネットのケアリストが
お伺いし、お子さまのケアや家事をさせていただくサービスです。

■ご利用例 vol.46

月～金曜日の学童終了後、16:45～18:45のご利用です。

ご利用者の声 Mさん

学童の帰り、娘を一人にできない

マザーネットが創業される前、1999年の夏頃に新聞で、「キャリア&ファミリー」のことを知り、ちょうど娘が生まれて産休中でしたので、興味を持って、購読を申し込んだのがきっかけです。その後、総合会員には、たぶん最初からなっていたことと思います。

今回初めて、ケアリストさんの派遣をお願いしたのは、娘が小学生になり、学童保育は、午後5時まででしかなく、仕事の終わるのが5時では、迎えにも行けないし、帰ってから一人にするのも不安でした。最近、小学生をねらった事件も多く、とてもじゃないけれど、学校から家の玄関までのどんなに少しの間でも、一人にできない、と思ったからです。また、娘も一人で留守番の寂しさがなく、一緒にいて頂ければ安心です。

そこで、以前にマザーネットの上田社長にお目にかかったこともあり、その時の印象や、キャリアファミの記事を読んでいて、こちらの会社の方なら安心してお願いできると思った次第です。

それでもずっと働きたい

利用は、月曜日から金曜日までの週五日、4時45分から6時45分の毎日2時間です。基本的に学校、学童がある日は全部です。2カ月半がすぎて、娘もずいぶん慣れた様子です。また、私の方も食事の用意を手伝って頂けることで、夕食の支度が楽になっております。下ごしらえをお願いするのですが、献立が決まってないこともあり、なかなかうまくお願いできてないこともしばしばですが、それでも以前よりは出来合いのお総菜や、お弁当を買うことが減りました。良いことだと思っています。

費用の方は、支払う方としては、実のところ、保育園に行っているときよりも費用がかかることになったのは、とても苦しいのですが、子どもの安全確保と、精神的なゆとりと安定には欠かせないと思ってお願ひすることといたしました。

もちろん、派遣サービスの値段としてはそれほど高いわけではないと思っております（自分が、反対の立場だったらもちろ

ん妥当だと思うでしょう）。

しかし、学童保育の在り方として、今のままで良いのかと思ってもおります。現に、最近、近所での不審者情報が数件ありました。5時終了では、働く親の立場に立っていないと思います。かといって、もう一カ所保育園のようなところに移動して親を待たせるのも、いかがかと思っています。（子どもにすれば学校、学童プラスもう一つになるわけですから）さらに今は3年生までしかお願いできず、4年生以降が心配です。

それでもずっと働きたい。私はそう思っております。

これから長いお付き合いをさせて頂くことになると思っております。今後とも、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ケアリストの声

Aちゃんは1年生ですが、とてもしっかりとした、とても素直なお嬢さんです。

いつも何か遊びを持っていきますが、「迷路ゲーム」がお気に入りです。8才くらいから対応のゲームなのに、利発なAちゃんは、最初から迷わずに、すんなり進んで行けました。

学童からの帰りはいつも、学校の門で待ち合わせ。お友だち数人も一緒に帰ります。週3回、とても楽しくケアさせていただいて、どうか、これからもよろしくお願ひいたします。(S.M)

私は週2日、伺わせていただいております。学校の校門前で待っていると、お友だちとAちゃんが出てきます。皆と一緒に帰りながら、危ない時には声をかけるようにしています。

おうちでは、「猫ふんじゃった」はこうやって弾くんやよ」と、教えてくれたり、学童保育で竹鉄砲を作ったら教えてくれて、新しくわかったことを生き生き話してくれます。

家事など、お手伝いできますこと、おっしゃって下さいね。できるかぎりお役に立てましたら嬉しいです。(E.I)

マネージングディレクター 丸岡八千のひとこと

M様は、マザーネット創業前から、キャリアファミをご購読下さり、また、「育児休暇復帰準備セミナー」の講師もお引き受けいただきました。ご恩返しのように、今、マザーケアサービスが役立っておりますこと、大変嬉しく思っております。